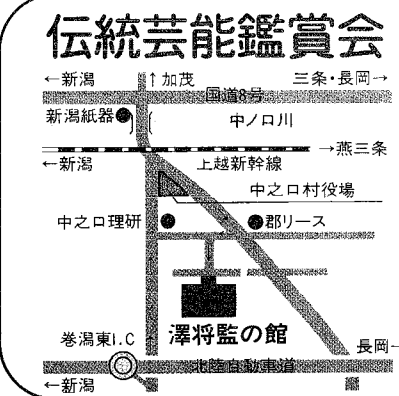


日時：11月7日(土) 午後1時～2時30分
 場所：澤将監の館 大広間
 内容：弥彦大々神楽(弥彦神社伝承。国重要無形文化財) 伝統雅楽
 入館料：鑑賞していただくために澤将監の館入館料(大人525円、小中学生315円)が必要です。
 *午前11時より鑑賞会終了後午後4時まで、抹茶のサービスを行っています。
 *文化祭出展の生け花、菊等も同時展示しています。
 お問い合わせ先
 中之口村役場総務課
 ☎025-375-5451



広報クイズ??

- 11月11日～17日は○を知る週間です。
- ガスストーブによる○○○○○○○○を防ぐため30分に1分程度の換気をしましょう。

ヒント 広報をよく読んで…
 正解者には抽選で3名の方に記念品を進呈。

★応募方法

| | |
|--|---|
| 裏 | 表 |
| クイズの答え ① ② 住所 氏名 電話番号 町に対するご意見 ご希望等 | 956-0192 小須戸町大字小須戸120 役場総務課 企画財政係 行 |

★締め切り 11月17日(火)(消印有効)

9月号のクイズの答え

- 動物愛護週間
 - 9月7日
- 当選者 川瀬 トメさん(竜 女)
 日野本富子さん(松ヶ丘1)
 武沢 勇矢さん(矢代田5)

医薬品副作用被害救済制度

医薬品は、人の健康の保持増進に欠かせないものですが、その使用にあたって万全の注意を払ってもなお副作用の発生を防止できない場合があります。医薬品を適正に使用したにもかかわらず副作用による健康被害(入院を必要とする程度の疾病又は障害、死亡)が発生した場合に、医療費、医療手当、障害年金、障害児養育年金、遺族一時金及び葬祭料の諸給付を行わない、これにより健康被害の救済を図ろうとするのが、この救済制度です。

制度のしくみを解説したパンフレット及び請求用紙を無料でお送りしますので、左記までお問い合わせ下さい。

◆医療品副作用被害救済・研究振興調査機構

あけび

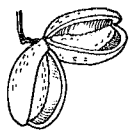
秋の山道を歩いていて、突然目の前で大きな口を開けているあけびに出合ったときの小さな心のときめき。でも最近山里も開発が進み、こんな出会いも少なくなってきました。しかし、都会のスーパーマーケットで、二個並んでパツ



クに収まったあけびを見つけました。形のそろった実なので栽培物のようでした。そつえば、一茶の句に「一夜さに、棚で口あく木通かな」というのがあります。一茶の時代に、すでに棚で作られていたのでしょうか。

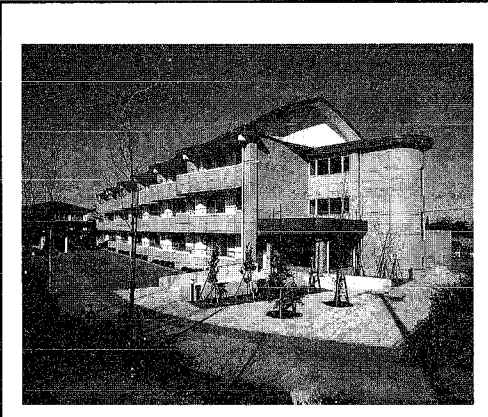
あけびは、木通、通草などと書きますが、実ると口を開けるので、「開け実」から来た言葉といわれています。あけびは、本州以南、朝鮮半島

および中国大陸などに広く自生しています。春に紫色の小さな花を付け、秋にはだ円形で長さ十センチ弱の実が二、三個集まって付きます。その実が熟すと縦に大きく割れ、黒い種を覆っているゼリー状の果肉は甘くて食用になります。また、ほろ苦い皮の中にみそを詰めて焼いたりてんぷらにしたりします。新芽も山菜として料理に使われています。最近では、地域おこしのための郷土料理として紹介さ



皆さんの情報をお寄せください
 38-3111(内線252)

まちの話題



小須戸町大川前住宅 建設省住宅 局長賞受賞

国民の住意識の向上と、ゆとりある住生活の実現に資することを目的として、毎年、月を住宅月間として建設省などが各種行事を行なっています。その一環として、住環境の向上・実現に功績のあった個人、団体を表彰しています。

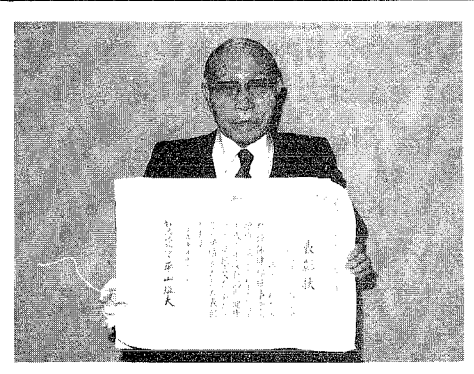
今回、新潟県から小須戸町大川前住宅がいち早く高齢者社会に対応する住環境を提案したという事で推薦を受けた結果、建設省住宅局長賞を受賞しました。

この受賞を励みにこれからも住みよい町、高齢者に優しい町づくりを目指していきます。



厚生大臣より表彰されました

永年にわたる保育事業の進展に貢献された功績により、10月22日東京都で開催された日本保育協会設立35周年記念式において、矢代田保育園長の城丸玲子さんが厚生大臣より表彰されました。



県知事より表彰されました

10月3日に黒埼町において開催された新潟県健康づくり県民大会において、高野仁一郎さんが長年の精神保健福祉活動の成果が認められ、県知事表彰を受けられました。

今後も益々のご活躍を期待します。

総務部企画課相談係
 〒100-0001 3
 東京都千代田区霞が関3-3-2
 新霞が関ビル9階
 ☎03-3506-9411